

令和4年10月20日
奈良県立医科大学

令和6年度医学部医学科一般選抜（前期日程）の選抜方法の変更について（予告）

令和6年4月入学者に係る一般選抜（前期日程）の選抜方法を以下のとおり変更します。

1. 変更理由

アドミッションポリシーに基づき、優れた基礎学力を有し様々の分野で秀でた人材の切磋琢磨を通じて、次代を担う有能な医師・研究者の育成を促進するため、前期日程入学試験の選抜方法を令和6年度入試より変更します。

具体的には、共通テストの成績を用いた基礎学力の評価ならびにグローバルな視野から医学・医療の進歩や社会とのかかわりに関心を持ち、未だ答えのない課題等を見出し解決しようとする資質を小論文試験により評価し、選抜します。

2. 変更内容

①第2段階選抜の個別学力検査等の学科試験を廃止し、小論文試験を実施します（面接試験は実施）。小論文試験では論理的思考力、着想力・構想力、説明力、表現力などを評価します。

②大学入学共通テスト利用教科・科目の外国語は「英語（リスニングを含む）」とします。外国語以外は現行と同じです。

※学校推薦型選抜及び一般選抜（後期日程）の選抜方法については、変更はありません。

3. その他

①大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を実施することがあります。

②詳細は来夏の「令和6年度入学者選抜要項」で発表する予定です。

③小論文試験の概要については令和5年秋までに公表する予定です。

<参考：「令和5年度入学者選抜要項」>

<https://www.naramed-u.ac.jp/university/nyushi.joho/igakuka/documents/r5senbatuyoukou.pdf>